⑶　入札説明会の日時及び場所　平成31年１月28日午前10時　社会保険診療報酬支払基金６階601会議室
⑷　提案書類の提出期限等　平成31年３月７日午後３時　上記⑴まで直接持参すること。
⑸　開札の日時及び場所　平成31年３月20日午前10時　社会保険診療報酬支払基金６階601会議室
4　その他
⑴　契約手続きにおいて使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨
⑵　入札保証金及び契約保証金　免除
⑶　入札の無効　本公告に示した一般競争等参加者の資格のない者のした入札、入札に関する条件に違反した入札書及び入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札書は無効とする。
⑷　契約書作成の要否　要
⑸　落札者の決定方法　予定価格の制限の範囲内で有効な入札を行った者であって、入札説明書に示す要件のうち、必須とした項目についての基準を全て満たしている提案した入札者の中から入札説明書で定める総合評価の方法をもって落札者決定する。
⑹　手続きにおける交渉の有無　無
⑺　その他　詳細は入札説明書による。
5　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Yuji Kanda, President of Health Insurance Claims Review and Reimbursement Services
⑵　Classification of the products to be procured : 71, 27
⑶　Nature and quantity of the services to be require : The Project Management Office for the renewal of the new system for examination and payment of social insurance medical fee, 1 set
⑷　Delivery period : As shown in the tender documentation
⑸　Delivery location : As shown in the tender documentation
⑹　Qualifications for participating in the tendering procedures : Suppliers eligible for participating in the proposed tender are those who shall :
①　not come under Article 31 of the qualifications for participating in the Health Insurance Claims Review and Reimbursement Services open tender (or invited tender).
②　not come under Article 32 of the qualifications for participating in the Health Insurance Claims Review and Reimbursement Services open tender (or invited tender).
③　have obtained Grade A, B or C in "offer of services" qualifications for participating in the Health Insurance Claims Review and Reimbursement Services tenders in the fiscal year 2017, 2018 and 2019, or those who shall be qualified as a participant in tenders, registered on the list of qualifying participants, and met the above grade and qualifications by the time of tender.
④　have actual experience in the relevant matters
⑤　have the ability to reliably provide sufficient service
⑺　Date and location of tender briefing : 10 : 00 a.m. 28 January, 2019, Health Insurance Claims Review and Reimbursement Services head office 6F Conference Room
⑻　Time limit for tender : 3 : 00 p.m. 7 March, 2019
⑼　Date and location of opening the tender : 10 : 00 a.m. 20 March, 2019, Health Insurance Claims Review and Reimbursement Services head office 6F Conference Room
⑽　Contact point for the notice : Koujirou Kobayashi, Manager, Contract Section, Finance Department, Health Insurance Claims Review and Reimbursement Services, 2―1―3 Shinbashi, Minato-ku, Tokyo 105―0004 Japan, TEL : 03―3591―7441

入札公告の訂正

次のとおり訂正します。
平成 31 年 1 月 16 日
支出負担行為担当官
東京税関総務部長　徳田　郁生
◎調達機関番号　015　◎所在地番号　13
1　掲載日　平成30年12月４日（号外政府調達第228号）
2　訂正内容　４頁１段目、５その他⑵「入札保証金及び契約保証金　免除。」を「入札保証金及び契約保証金　免除。なお、入札保証金及び契約保証金の免除に当たっては、平成31・32・33年度財務省競争参加資格（全省庁統一資格）を有していることを条件とする。」に訂正します。

入札公告の訂正

次のとおり訂正します。
平成 31 年 1 月 16 日
支出負担行為担当官
国土交通省大臣官房会計課長　市川　篤志
◎調達機関番号　020　◎所在地番号　13
1　掲載日　平成30年12月26日（号外政府調達第243号）
2　訂正内容
27ページ１段目、23行目、「⑷　履行期間　平成31年４月12日から平成36年１月31日まで」を「⑷　履行期間　平成31年４月12日から平成35年12月31日まで」に、４段目、27行目、「⑷　Service period : From 12, April, 2019 through 31, January, 2024」を「⑷　Service period : From 12, April, 2019 through 31, December, 2023」にそれぞれ訂正します。

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
平成 31 年 1 月 16 日
支出負担行為担当官
近畿地方整備局副局長　長田　　信
◎調達機関番号　020　◎所在地番号　28
○第 20 号
1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　神戸港航路附帯施設地盤改良工事（第４工区）
⑶　工事場所　神戸市東灘区向洋町中９丁目地先（六甲アイランド沖）
⑷　工事内容　本工事は、神戸港航路浚渫に必要な附帯施設として海上地盤改良工を施工するものである。
⑸　工期　契約締結の日から平成32年３月30日まで
⑹　使用する主要な資機材　サンドコンパクション船、スパット台船、起重機船
⑺　本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年５月31日法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化の実施が義務付けられた工事である。
⑻　本工事は、入札時に施工計画等の提案を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（技術提案評価型（Ｓ型））の適用工事である。また、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式の試行工事である。
⑼　本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の試行工事である。ただし、総合評価落札方式の提案範囲を除く。
⑽　本工事は、競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）及び競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）の提出、入札等を電子入札システムで行う対象工事である。なお、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えるものとする。
⑾　本工事は、競争参加資格を有すると認められた者に対し、見積参考資料を開示する試行工事である。
⑿　本工事は、契約締結後、総価契約の内訳として、単価等について合意を行う「総価契約単価合意方式」の対象工事である。なお、本方式の実施にあたっては、単価等を個別に合意する方式を基本とするが、受注者の希望により、単価を一括的に合意する方式も可能とする。
⒀　本工事は、若手の主任（監理）技術者を定期的に指導する経験豊富な技術者（技術指導者）を配置できる「若手技術者登用促進型」の試行工事である。なお、技術指導者の配置については、参加表明書の提出者が選択できるものとする。若手主任（監理）技術者は、平成30年４月１日時点で満40歳未満の者とする。